

移住、U・I ターンの促進について

1 首都圏における移住相談窓口体制

「いわて暮らしサポートセンター」（有楽町、東京交通会館内）、「岩手県U・I ターンセンター」（東銀座、いわて銀河プラザ内）の2か所に相談員を2名ずつ配置、令和元年度から東京事務所に特命課長を駐在させ、移住希望者がどちらに相談した場合でも必要時には相互に引き継ぐ「ワンストップ体制」を構築している。

2 岩手県の「移住コーディネーター」登録制度

令和2年2月に市町村の移住・定住専従職員、移住・定住推進を主な業務としているNPO職員等を「岩手県移住コーディネーター」として登録する制度を創設し、県の2か所の移住相談窓口から移住希望地において相談対応等を行うコーディネーターに切れ目なく引き継ぐ体制を構築した。

本登録制度について、令和2年5月末現在で27市町村52名にコーディネーター登録をいただいております。各市町村には登録に関し引き続き協力をお願いする。

<コーディネーター登録の主なメリット>

- (1) 県の首都圏移住等相談窓口担当者から、移住相談が直接的に移住希望市町村のコーディネーターに引き継がれる
- (2) 県公式の移住定住ポータルサイト「イーハトー部に入ろう!」の専用ページにて、各コーディネーターの写真とコメント入りでPRを行うことができる
- (3) ツイッター、フェイスブック等県の公式SNSで情報発信を行うことができる

<参考：移住定住推進にかかる財政支援措置（総務省）>

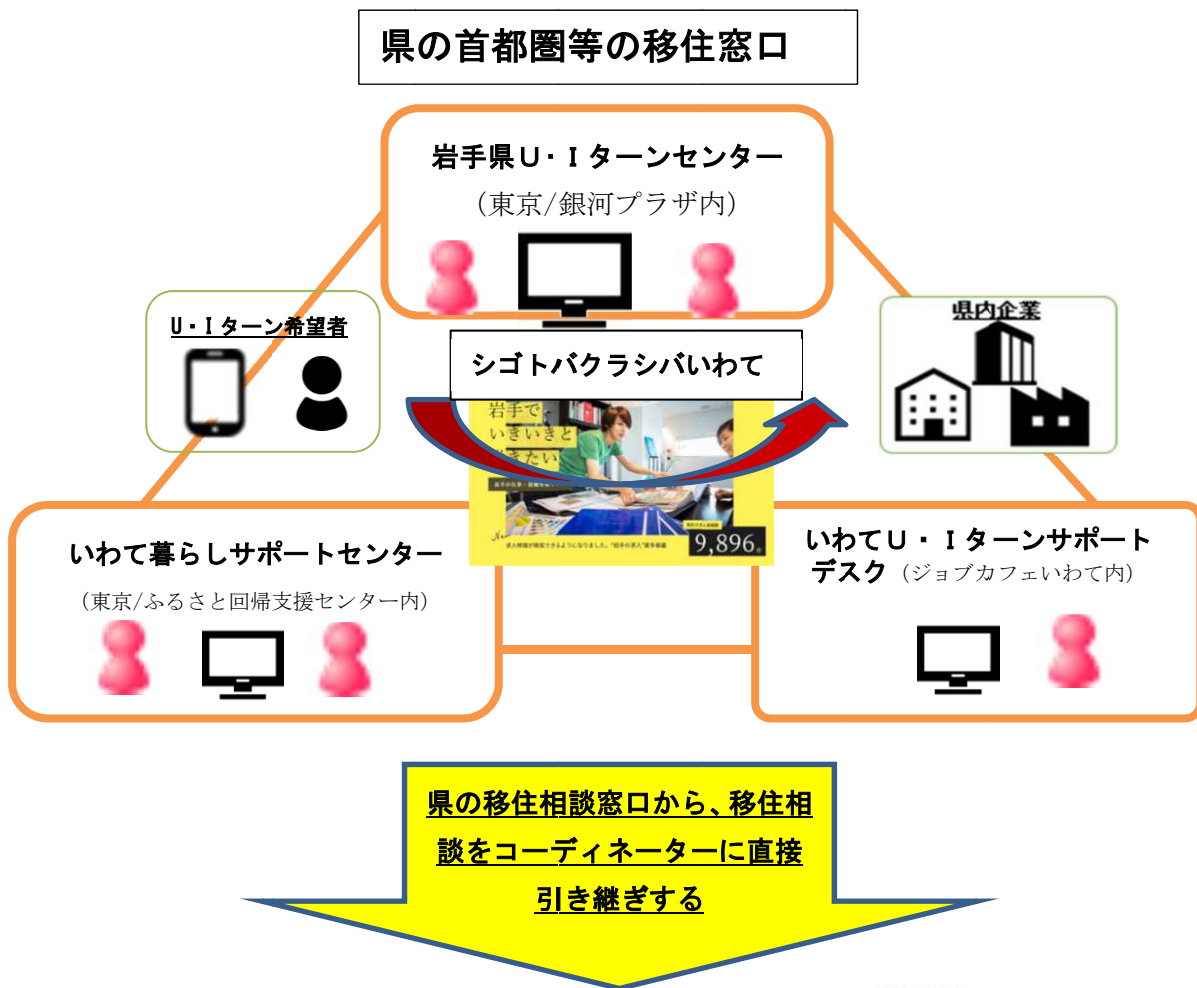
対象となる施策	特別交付税の措置内容
移住コーディネーター、定住支援員の設置	1人当たり350万円上限（100%、兼任の場合40万円上限）
情報発信、移住体験、就職支援、住居支援	対象経費×50%×財政力補正

3 総合的な就職情報マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」

令和2年3月にU・I ターン求職者向けマッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」を開設し、魅力ある企業等の情報、常時6,000件以上の求人情報を県内外に発信し、求職者と人材を募集する企業とのマッチングを支援している。市町村においては、管内企業への周知に協力をお願いする。

登録企業数	753社（令和2年6月11日時点）
求職登録者数	951名（令和2年3月末時点）
求人情報	10,628件（令和2年3月末時点、岩手県独自求人：1,012件、ハローワーク掲載求人：9,616件）※時期により増減があります
機能	<ul style="list-style-type: none"> 求職者が登録した資格や経験をもとに求人企業からアプローチする「リクエスト機能」により、サイト上でのマッチングが可能。 いわて暮らしサポートセンター、岩手県U・I ターンセンター及びいわてU・I ターンサポートデスクにおいて、本サイトを介した登録求職者へのサポート情報の共有が可能。

「岩手県移住コーディネーター」に移住相談が集まる体制を構築



移住定住ポータルサイト

いわて イーハート一部に入ろう！

いわてを知ろう！ 暮らし しごと 住まい 子育て支援

先輩移住者の声 市町村情報 移住コーディネーター 相談窓口 メルマガ登録

■ 花巻市

佐藤あゆみさん
岩手県盛岡市出身

たくさんお話を聞くのが得意です。なんなりとご相談ください。移住についてわからないことや不安なことがたくさんあると思います。ぜひ一緒に考えましょう！

連絡する

柳原美香さん
岩手県花巻市出身

私たち移住コーディネーターは、丁寧にお話を伺うことを第一に心がけています。これから実現したいお一人ひとりのライフスタイルや様々なご希望など、どんな小さなことでも話してみてください。花巻での心豊かな暮らしのイメージがしっかり固まるまで、あせらずじっくり一緒に考えていきましょう。

連絡する

奥田正斗さん
秋田県羽後町出身

私自身が移住者なのですが、その経験を活かして花巻への移住を考えている方へ丁寧なアドバイスやフォローを行っています。自分にぴったりのライフスタイルを花巻で実現するために、じっくりと相談に乗りますので、お気軽にご相談ください。

連絡する

長瀬 聡さん
岩手県花巻市出身

こんにちは。地域の魅力をたくさん紹介していきたいと思っています。美は、ワインの産地花巻市、お酒が好きな方、興味のある方はぜひ、お話ししてみませんか。楽しいこと、わくわくすること一緒に考えていきましょう。

連絡する

県の移住定住ポータルサイト「イーハート一部に入ろう！」でもPR